

ガバニングボード（第99回） 議事要旨

1. 日 時 令和5年3月9日（木） 10:00 ～ 11:00

2. 場 所 中央合同庁舎8号館 8階 特別中会議室

3. 出席者

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員

篠原議員（座長）、上山議員、梶原議員、菅議員、波多野議員、藤井議員、梶田議員、佐藤議員

内閣府

松尾事務局長、奈須野統括官、坂本審議官、井上審議官、高原審議官、次田参事官、須藤プログラム統括、植木参事官、三島PD、石井PD、西田PD、中村PD、東SPD、安井SPD、江頭参事官、萩原企画官、増田政策企画調査官、廣田参事官
オブザーバー

内閣官房科学技術顧問 橋本和仁

4. 議 題

（1）S I P第2期プログラムディレクターからの最終成果報告について

- ・統合型材料開発システムによるマテリアル革命
- ・革新的深海資源調査技術
- ・光・量子を活用したSociety 5.0実現化技術
- ・AIホスピタルによる高度診断・治療システム

5. 配布資料

資料1 説明資料（統合型材料開発システムによるマテリアル革命）

資料2 説明資料（革新的深海資源調査技術）

資料3 説明資料（光・量子を活用したSociety 5.0実現化技術）

資料4 説明資料（AIホスピタルによる高度診断・治療システム）

参考資料1 最終成果報告書（統合型材料開発システムによるマテリアル革命）

参考資料2 最終成果報告書（革新的深海資源調査技術）

参考資料3 最終成果報告書（光・量子を活用したSociety 5.0実現化技術）

参考資料4 最終成果報告書（AIホスピタルによる高度診断・治療システム）

6. 非公開理由

議題（1）について、非公表資料を用いた議論を含むため、非公開とした。

7. 議 事

(1) S I P第2期の「統合型材料開発システムによるマテリアル革命」について、三島プログラムディレクターよりS I P第2期の5年間の研究開発成果及び社会実装成果の報告を受けて、S I P第2期終了後の社会実装に向けた取組の方向性に関して議論した。

S I P第2期の「革新的深海資源調査技術」について、石井プログラムディレクターよりS I P第2期の5年間の研究開発成果及び社会実装成果の報告を受けて、S I P第2期終了後の社会実装に向けた取組の方向性に関して議論した。

S I P第2期の「光・量子を活用したSociety 5. 0実現化技術」について、西田プログラムディレクターよりS I P第2期の5年間の研究開発成果及び社会実装成果の報告を受けて、S I P第2期終了後の社会実装に向けた取組の方向性に関して議論した。

S I P第2期の「AIホスピタルによる高度診断・治療システム」について、中村プログラムディレクターよりS I P第2期の5年間の研究開発成果及び社会実装成果の報告を受けて、S I P第2期終了後の社会実装に向けた取組の方向性に関して議論した。

ガバニングボードより、各PDに対し、これまでの取組について謝意が示されるとともに、研究成果の社会実装に向けて引き続き協力、支援いただくよう依頼があった。また、ガバニングボードや内閣府としても、関係省庁や産業界との連携などについて支援していくとの方針が示された。

以上